

5/19 変更



岐阜県政記者クラブ加盟社各位



令和8年5月13日（水） 岐阜県発表資料			
担当課	担当係	担当者	電話番号
農産園芸課	水田農業振興係	杉原	内線 4117 直通 058-272-8439 FAX 058-278-2692

県育成水稻新品種「清流のめぐみ」が県奨励品種と なってから初めての田植えを行います

県では、令和7年12月に策定した『「ぎふの米」生産・販売拡大アクションプラン』に基づき、消費者や実需者に選ばれる美味しい米づくりと需要拡大を両輪で進め、生産量の増加につながる好循環の構築を目指しています。

その中で、高品質で安定した米づくりの一環として、夏の高温や倒伏に強い特性を持つ県育成水稻新品種「清流のめぐみ」の本格的な普及・拡大を進めています。今回、令和8年4月1日に「県奨励品種」に採用してから、初めての田植えを行いますので、お知らせします。

記

- 日時 令和8年5月22日（金）9：15～
（予備日：5月23日（土））
- 場所 （有）合渡営農夢クラブほ場
（岐阜市寺田4-81付近。詳細は位置図参照）
- 内容 （有）合渡営農夢クラブによる田植えの実演
県農業技術センターによる品種特性の説明
県農産園芸課による令和8年度消費宣伝対策の説明

「清流のめぐみ」について

- 県農業技術センターが育種した水稻新品種。夏季の高温に強く、台風の強風を受けても倒れにくく、コシヒカリと同等に食味が良い特長を持つ。
- 品種名は、岐阜県の清流で育ったおいしいお米を、清流が与えてくれた「めぐみ」として、生産者の意見を踏まえ命名。
- 令和4年産から販売を開始。
- 令和7年の栽培面積は約38ha、栽培者は28名。
- 令和8年4月1日から県の奨励品種に採用した。
- （有）合渡営農夢クラブは、令和4年から当品種の栽培を行っている生産者。



【米袋デザイン】

県奨励品種について

県の気象、土壌条件、水利条件、農業者の経営内容や技術水準、農作物の需要動向などを考慮し、県内で普及すべき優良な品種として位置付けられている

もの。令和8年4月1日現在、岐阜県では、水稻14品種、麦5品種、大豆2品種を奨励品種として採用している。

【位置図】

岐阜市寺田4-81付近

